

には通商護法や輸出生採取引法其他幾多の法律が可決せられ、資本主義的經濟統制への奉仕がなされ治安維持法、出版法等の改悪、特高網の擴充によつて、無産階級運動への彈壓は強められ、備かに健康保險法の改正によつて無産階級を欺瞞しようとした。

帝國主義の尖兵日本帝國主義は、英帝國と日印會商において妥協し、今又和蘭と妥協の會商を行ひつゝ、一方米國との平和工作に汲々として、過日の滿洲事變を廻ぐつての對立を忘れたかの如くに握手をするに急であり、國民の望まざる戰雲は、蘇滿國境を中心として第二次世界戰爭の危険の下に起たしめてをる。

五・一五事件を契機として醸された社會不安を除去するために、資本家階級は其の最も信頼するところの齋藤内閣續いて岡田内閣をして政治を行はしめて銳意反資本家——資本主義的に非ず——勢力を驅逐しつゝ、始め國民の生命線にして、其れは直に國民に樂土をもたらすが如き掛聲によつてなされた結果としての滿洲國の中にあつては、其の一切が日本の資本家階級の利益を中心としての國策が遂行されてゐる。其の端的な現はれは滿鐵改組問題に見ることが出来る。

かくて日本の移民地として或は日本商品の消費市場とし

ない。吾國の如く労働者の労働組合への組織の弱きところにおいては、彈壓のために労働者の要求が暗から暗にと葬り去られてゐるものが、如何に大であるかを考へなくてはならぬ。

現在の組織数は三八萬四千であつて、毎年僅少ながら増加しつゝあるとはいへ、この數においては完き闘争には遠いものであつて、この打開はこの労働攻勢の端緒を確く握ることによつて組織の擴大の鍵は見出されるのである。

滿洲事變、五・一五事件によつて、無産階級の陣營にも幾多のフアツシヨ的轉向者を出したが、我等が階級の本領を死守し來たつた運動の前には白日の下の霜の如く、今日既にその殘骸を止めるに過ぎない泡沫運動に終りつゝある。即ち態度かのフアツシヨ政黨の分裂は有るか無きかの組織をいよゝ再起し能はざる状態に落入したのであつてこれ實に正しい無産陣營の勝利を物語るものでなくて何んであらう。

一方階級の戦線は整理されつゝある、吾が全勞大阪聯合會と關西總聯盟との統一、總評と統一會議の合同への努力、全農本部派と會議派との合同統一、地方組合の同盟體への加盟等、このことは觀念的闘争の清算と、強固にして闘争力を具備せる大組織を大衆が要求しつゝある現はれであつ

ての滿洲は其の國民の貧窮と文化生活の低きことによつて何等日本労働者農民に利益を與ゆるものでなく、滿洲の大衆を搾取するところの資本家のみの利益のために國民が踏らされた眞實の姿が暴露しつゝある。

三、労働者階級の陣營

インフレツシヨンの進行に伴ひ労働争議の傾向は急角度の變化を示してゐる。

先づ争議件數において昭和六年の二一四六件は、八年に至れば一六三八件の減少を見せてをる。此の原因は財政インフレとダンピング輸出の結果が生産部面に活況を興へた結果として一應就業と収入の或程度の保障が得られ、過去のデフレツシヨン時代の資本攻勢が弱まつて一應の安意を持つた現であつて、労働者の保守的一面を現はしてゐる。

参加人員數においては七年度より増加を示してゐるが、これは争議が漸次大企業へと移行しつゝあることが窺へる。轉じて争議の要求事項を見れば、過去数年の主流をなしてをった、賃銀減額反對、解雇反對等の自己防衛のための消極的闘争より、賃銀増額要求が首位となり、闘争の積極化、労働の攻勢への端緒が見出される。

然かし此等の闘争の積極化は、労働者の要求の全部では

て、社會大衆黨の結成、労働組合會議の結成は、今日にして、其の正しき方針たるものが事實の上で證せられたのである。

吾等はいかゝる情勢を正しく認識し、階級的なる労働組合としての任務を、全力的に遂行し來つた。

- 一、フアツシヨ 粉碎闘争
- 一、×××××× 反對闘争
- 一、賃銀値上労働條件改善闘争
- 一、インフレツシヨン 闘争
- 一、政治勢力擴大闘争
- 一、組織整備充實闘争

等々において成功を着々とし収め來つた。組織闘争において組織を擴大し、争議闘争において攻勢的闘争を遂行し政治闘争において、主體勢力の擴大強化に努力し、戦線統一において其の實績を示めし、組織の整備充實は着々とし其の効績を挙げつゝあつて、吾等は此のことを秘に誇とするものである。

右の概略の報告については事業報告において、其れ／＼仔細に涉つて報告し、吾等の秘に誇とする業績に對し、同志諸君の批判を乞はんとするものである。